

議長・副議長就任挨拶



議長 山本 照男



副議長 谷内 開

市民の皆様には、平素より市議会に対し、温かい御理解と御協力を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。

私どもは、昨年11月の臨時会において、四国中央市議会第11代議長並びに副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。

私たち市議会は、行政当局との真摯な議論により有効な政策を推進し、諸課題の解決に全力を尽くすとともに、自己研さんに励み、議会の改革・活性化にも努め、市民の皆様により一層信頼される議会を目指してまいりますので、今後ともなお一層の御理解と御協力を心よりお願い申し上げまして、就任の御挨拶といたします。

- ◎越智 滋
- ◎後藤 光雄
- ◎大野 勝
- ◎三好 平
- ◎篠永 誠司
- ◎山本 照男
- ◎石津千代子
- ◎河村 郁男
- ◎大野 勝
- ◎三好 平
- ◎三宅 繁博
- ◎篠永 誠司
- ◎井川 剛
- ◎谷 國光
- ◎曾我部 清
- ◎石津千代子
- ◎眞鍋 幹雄
- ◎石川 剛
- ◎原田 泰樹
- ◎飛鷹 總慶
- ◎石川 秀光
- ◎越智 滋
- ◎三谷つぎむ
- ◎宇高 英治
- ◎国政 守
- ◎後藤 光雄
- ◎山川 和孝
- ◎苅田 清秀
- ◎吉田善三郎
- ◎青木 永六
- ◎西岡 政則
- ◎谷内 開
- ◎河村 郁男
- ◎石川 剛
- ◎山川 和孝
- ◎宇高 英治
- ◎石川 秀光
- ◎三谷つぎむ
- ◎飛鷹 總慶
- ◎三宅 繁博
- ◎河村 郁男
- ◎谷内 開
- ◎井川 剛
- ◎青木 永六
- ◎吉田善三郎
- ◎山川 和孝
- ◎眞鍋 幹雄
- ◎谷 國光
- ◎曾我部 清
- ◎石川 秀光
- ◎曾我部 清
- ◎越智 滋
- ◎篠永 誠司
- ◎吉田善三郎
- ◎宇高 英治
- ◎青木 永六
- ◎飛鷹 總慶



◎宮尾 和生

議会を傍聴してみませんか!?

本会議及び委員会は原則として公開していますので、傍聴することができます。またケーブルテレビやインターネットで生中継もしています。

四国中央市 議会中継 🔍 検索



ごみステーションの一例

質問



石川 剛 議員

答弁

介護を必要とする人数は、介護保険制度において介護認定を受けている方に限定すると、4月1日現在5,633人である。介護予防事業については、高齢者はつつ事業と高齢者お元気事業とに区分して実施しており、できる限り介護が必要な状態にならずに、生きがいを持って自分らしい生活を続けていけるよう取り組んでいる。単身や夫婦のみの高齢者世帯への支援制度と複合的な介護予防の取り組みについては、高齢者福祉サービスと介護予防事業を連携させ、高齢者の皆さんが在宅で元気に生活できるよう一層の周知と啓発に努めたい。

・就学支援について ・スポーツ施設の利用について

質問

10



三好 平 議員

答弁

現在、入札不調に至った要因の情報収集をしているが、仮に最近の建築資材価格や労務単価の高騰等が主たる原因ということであれば、今後は委託した設計事務所とも十分協議した上で、設計・仕様の一部見直しも選択肢の1つであると考えている。公共事業の発注については、これまでも市内業者の受注機会を確保するよう努めているところであるが、今後においても透明性・公平性・競争性が担保されるような発注形態を続けたい。

・財政の中・長期見通しは、どこまで市民、職員を泣かすの
・豊寿園の民間委譲、高原ふるさと館、暁雨館への指定管理者制度の導入はやめて
・同和行政終了から11年、特別扱いはやめましょう

質問



宇高 英治 議員

答弁

平成23年度に、10年間で従来の事後的な修繕から予防的な修繕への転換と計画的な建てかえを図るための四国中央市営住宅長寿命化計画を策定し、平成24年度から耐震改修工事、修繕改修、建てかえ事業や用途廃止など順次工事を進めているが、今後も慎重に進めていかなければならないと考えている。高齢化対策については、共有階段の手すりの設置や1階への住みかえ相談など行っているが、トイレや風呂などの手すりについては、各入居者において介護保険制度を利用し、設置していただいている状況である。

・市管理、小中学校の統廃合計画についてを伺う
・国道11号と臨港道路整備について伺う

リフォーム
住む人の事を考えて
快適な暮らしを
ご提案をするワン!
0120-046-302
興陽商事有

ブライダルフェア
2/9 sun
NEXT 3/9
ホテルグランフォーレ

たがみ鍼灸マッサージ院
営業時間：9:00～12:00 13:30～18:30
定休：木・土午後&日・祝
TEL 77-5111 予約優先
妻鳥町2870-1

JAうま農産物直販所
新鮮!元氣!
ジャジャウ市場 9時～16時 (年末年始定休)
中ノ庄町1684-4 Tel:23-3377
おいでや市 9時～16時 (火曜・年末年始定休)
妻鳥町1121 Tel:59-6001
ふれあい市 9時～13時 (火曜・年末年始定休)
金生町下分2550-2 Tel:58-3953

借金問題や住宅ローン返済
お気軽にご相談ください。
0120-556-215
KOKORO OFFICE OF JUDICIAL AFFAIRS

あなたの
お店や会社を
宣伝しませんか?
バナー
広告主募集
問い合わせ先 広報広聴係 28-6158

質問

3,700



眞鍋 幹雄 議員

答弁

本市では、心配な物忘れを早期に発見し予防に取り組んでいただくために、物忘れ相談プログラムの体験や、専門医による物忘れ相談を実施している。また、認知症の方やその御家族への支援体制づくりとして、認知症サポーターの育成や認知症高齢者探そや！ネットワーク事業、あんしん登録制度事業、憩いのスペース事業にも取り組んでいるところであるが、超高齢者時代を迎えるに当たり、これからも認知症対策に積極的に取り組んでいきたい。

- ・自然や歴史文化を生かした地域間交流について
- ・えひめ国体に向けたおもてなし

質問



河村 郁男 議員

答弁

施設の一本化については、設置目的や制度面において難しい場合もあるが、住民の利便性と行政の効率性の両立を図るよう努めていかなければならないと考えている。人口減少と老朽化により、全国的に施設の維持が困難になってきている中で、公共施設のマネジメントを一元的に行う部署を設置している自治体も出てきており、本市の具体的な案は今のところないものの、公共施設白書を作成することで課題を洗い出し、施設の総量も含めて将来的なあり方を検討していく段階で、それに対応する部署についても必要と考えている。

- ・いじめ防止対策推進法について
- ・公共交通バス路線の補助金について

質問

40

44 600
439



三谷 つぎむ 議員

答弁

①平成24年度の料率改定の際、平成26年度までは料率を据え置くことを前提に1人当たり平均約7%の引き下げを実施している。平成27年度以降の国保料については、国の制度設計等を見据えながら慎重に検討したい。②3人目からの保育料無料化については、必要な財源を試算し、費用対効果について十分な考察を行うとともに、子ども・子育て支援新制度における国の動向も鑑みながら検討していきたい。③市で特別支援学校を設置するとなると、広大な敷地と建物、人的配置が必要となるため、関係機関との連絡調整を行いながら、一つ一つ協議検討していく所存である。

- ・水害の心配のないまちづくりを

質問



吉田 善三郎 議員

答弁

ここ数年のごみ搬入量の増加傾向については、核家族化による世帯数の増加や賃貸住宅建設の増加などさまざまな要因が考えられる。ごみ減量対策の天ぷら油回収事業については特に実績が上がっており、今後も増加する見込みである。焼却灰、不燃残渣処理については、県廃棄物処理センターと民間処理施設の2社に委託しているが、県と協議を行い現在の割合及び額となっている。今以上の処理割合の変更は、同センターの経営に支障が生じるなどの理由で、県から現在の処分量を維持してほしいとの申し入れがあり現在に至っている。

- ・当市の産業振興と企業立地開発事業について

質問 10 27

2013



大野 勝 議員

答弁

しこちゅへの着ぐるみについては、市内のさまざまなイベントや市内保育園幼稚園等を訪問し、子供たちと触れ合う機会を創出したいと考えており、まずは市内での周知に努め、その後全国的なイベント等への参加を検討していきたい。キャラクターデザイン使用による紙製品や農林水産物等への活用については、本市製品のブランドマークとして企業、事業者の枠を越えてしこちゅを広く活用していただける可能性があると思っており、地域ブランド戦略との連携を図りながら、取り組みを進めたい。

- ・時代にふさわしい敬老事業について

5,000

質問

500	8,285	4,000	17	1,000
8,672	8,000	19		
		5,000		



青木 永六 議員

答弁

住宅リフォーム等補助事業は、市民にとって、地域経済の活性化とあわせて我が家の居住環境が向上するという点で、非常に満足していただいている。平成26年度は、3カ年事業の最終の年となるが、平成27年度以降についても、平成26年度に実施するリフォーム補助事業による経済波及効果等の結果を含めて分析し、多方面から検討していきたいと考えている。

- ・伊方原発再稼働中止を求めるべき
- ・教育問題について
- ・デマンドタクシー事業の見直しを
- ・中田井浄水場更新整備・運営事業の入札不調問題について

質問

423



篠永 誠司 議員

答弁

学校給食では、給食費の未納により業者への支払いに苦慮していることから、理事会においても学校給食費の公会計への移行について協議されてきたが、教職員・学校現場・PTAの負担軽減や事務の透明性、管理や責任の所在の明確化などのメリットがある反面、学校・PTA・市との連携が希薄化することによる収納率低下の懸念やシステム開発、事務処理等の財政負担が生じるデメリットも考えられる。議員御案内の公会計制度や児童手当からの引き落とし等については、今後、調査検討を加え、学校給食会計の健全運営に努めていきたい。

- ・長期委託契約者等に対するモニタリング手法並びに評価について

質問



国政 守 議員

答弁

がん検診受診率向上については、検診の利便性向上に向けた取り組みとPR活動等を組み合わせることが重要とされており、本市においても、あらゆるイベントでの周知や受診勧奨を行うとともに、休日検診や託児所を設けた検診を実施するなど受診しやすい体制を整えている。更年期における健康管理については、定期的な健康相談やアンチエイジング教室、予防教室などの健康教室を行っている。今後も、市民の皆様のニーズに応えられるようながん検診や健康教室、健康相談を実施していきたい。

- ・災害時の要支援者対策について
- ・学校耐震化工事について
- ・就労支援について
- ・ふるさと納税に対するの対策について

質問 10
26

10



荻田 清秀 議員

答弁

市発足 10 周年を迎える来年は、「We Love しこちゅ〜 見つめよう故郷、語ろう未来」をメインテーマに、華美にならないよう、一体感の醸成や市の情報発信ができる効果的な行事の開催を考えている。予定している行事には、新年交歓会、市発足 10 周年記念式典、出張！なんでも鑑定団のテレビ番組招致、子ども議会、サイクリング大会、地区対抗綱引き大会などがある。また、しこちゅ〜カルタ制作にも取り組む予定である。以上のとおり、市民の記憶に残り、一体感の醸成につながるような 10 周年行事を展開していきたい。

・地域コミュニティの取り組みについて

質問



石川 秀光 議員

答弁

川之江国際交流協会は、公益法人関連の法律が施行されたことにより、平成 25 年 11 月までに新法の公益法人ないし一般法人への移行手続きを行うか解散するかを選択しなければなくなり、社団法人としては解散する道を選択した。今後は着手している事業の完了を待ち、法人の残余財産の確定並びに処分により法的にも解散となる。四国中央市国際交流ビジョン素案には、従来 2 つの国際交流協会を中心に進められてきた国際交流・国際協力の推進に加え、多様な文化が共生して安心・安全なまちづくりの推進を定めており、今後は具現化するために、さまざまな施策の実施・検討を進めていかなければならないと考えている。

・篠原市長の平成 25 年度 6 月の所信表明について

質問



井川 剛 議員

答弁

市営住宅におけるペット飼育については、市営住宅条例及び同施行規則において禁止されており、申し込みから入居に至るまで 3 重のチェックで確認いただいているところであるが、そういった過程にもかかわらずペットに関する苦情が後を絶えず寄せられている。これまでは個別対応してきたが、今年度、ある団地において苦情が殺到したため、今回団地全体にビラを配布し 3 週間の期限付きで是正指示書を手渡した。是正期間については、当初の申告期間 2 週間と合わせて 1 カ月以上の猶予期間を設けているので、御理解いただきたい。

・公共施設への飛散防止フィルムの施工について
・JR伊予三島駅南口への駐輪場整備について

質問



谷 國光 議員

答弁

第 1 次総合計画では、人口 10 万人都市を目指してまちづくりを進めてきたが、全国的な少子高齢化の進行やめまぐるしい時代の変化の中で、目指してきた都市づくりの方向性と差異を生じてきている。第 2 次総合計画では、時代の変化に対応できる、より具現性の高い計画となるよう努めており、さまざまな難局も、市民・議会・行政が一体感を持ってともに乗り越え、市民一人一人が幸せを実感できるまちにしていきたいと考えているので、御協力賜りたい。

・日本一おいしい給食を目指して
・市発足 10 周年記念事業の一環として結婚にまつわる感動の話在全国から募集する企画の一考は

常任委員会の審査概要 ※紙面の都合上、質問は抜粋しています。 ※委員会審査の様子をケーブルテレビで放送中！

総務委員会

98

平成 25 年 3 月の国の補正に基づいての 3 億 6,924 万 2,000 円とのことだが、これは年度内に執行しなくてもいいということなのか。来年度、基金を使うということに対しての問題はないのか。

これは平成 24 年度の補正予算であるが、年度末における予算計上であるため、全額繰り越ししている。平成 25 年度において実施する事業に充てるのが基本であるが、基金に積み立てた場合には、平成 26 年度に実施する事業に充てること認められている。

102 25

臨時財政対策債 6 億 4,750 万円の用途について、及び財政調整基金積立金 6 億円について、詳細を伺う。

財政調整基金積立金については、災害等に備えての積み立て、また平成 27 年度からの合併算定がえの終了に備えた激変緩和措置のため、68 億円を目標としているが、平成 24 年度末の積立金残高は 53 億円で、目標まであと 15 億円ほどとなっており、それに向けての積み立てである。通常は 3 月補正で積み立てるところであるが、今回、臨時財政対策債の交付決定に伴い、当初予算との差額 6 億 4,750 万円を補正計上しており、それに関連して財政調整基金積立金を計上したものである。

環境経済委員会

102 25

商工振興費、首都圏交流会事業の内容を伺う。

四国中央市の紙関連事業で、首都圏に支店等を置いている 40 社程度を対象とし、これまで以上に連携を深め、新たな商流、活力を見出すために企画した事業である。

116

指定管理者選定評価委員会の評価内容はどのようなものであったのか。

愛媛大学法文学部の福井秀樹教授を委員長とする指定管理者選定評価委員会において、「住民の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られるものであること」「公の施設の効用を最大限に発揮できるものであること」「公の施設の適切な維持管理及びその管理に係る経費の縮減が図られるものであること」「公の施設の管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有するものであること」という 4 つの審査基準に基づき審査が行われた結果、安定的な経営状況を続けており、引き続き株式会社やまびこを指定管理者の候補者として選定する旨の答申があった。

教育厚生委員会

102 25

土居福祉センター施設整備事業が繰越明許となった要因を伺う。また、当該センターは使用頻度が高く、早急に対応願いたい。

当該事業は土居福祉センターの耐震診断を当年度に行う予定であったが、平成 25 年 9 月 5 日に入札を行ったところ、全業者が辞退し、年度内の事業実施が困難となった。入札不調に至った要因は、業者に耐震診断依頼が殺到しており、年度内の耐震診断への対応が困難な状況であることが考えられる。耐震診断工期を延長した上で、平成 26 年 1 月 28 日に再度入札を行い、早期の事業実施に努めたい。

児童遊園地整備工事の対象箇所及び内容について伺う。市内児童遊園地 71 カ所の総点検を実施した結果、39 カ所の 70 基の遊具が危険であると指摘されたことから、その撤去工事を行うものである。

建設水道委員会

102 25

河川改良費の市単河川改良工事の内容、進捗状況について伺う。

今回は、周辺住宅への浸水被害を防ぐために、特に土砂の堆積が著しい川之江八幡神社の亀島付近の土砂を取り除く工事である。フラップゲート等については、既に発注している。亀島の角落とし等については、来年度に発注予定で、来年度当初予算で計上している。50 センチくらい堆積した土砂が 4 ブロックに分かれており、今回 800 立米程度を取り除く予定である。濁水の時期に早急に対応したいと考えている。

106 25

上屋整備事業として、今回大江上屋 2 号と 4 号の屋根防水工事を行うが、ほかの上屋についてもそれぞれ今後、改修計画等の予定があるのか。また、全体的な中長期計画もあるのか。

今年度、市内の上屋の屋根の調査を行った結果、特に早急な改修が必要な 2 棟について今回予算計上した。今後の予定としては、来年度に村松 1 号と 2 号、大江 3 号と 5 号の屋根の改修を行う予定である。全体的な計画としては、屋根については今年度調査した結果で、順次傷んでいるところから改修を検討していく予定である。また、壁が鉄筋コンクリートでできている上屋については、爆裂している箇所などを今後調査していく予定である。

